

令和 8 年度 宮崎県立看護大学大学院看護学研究科 博士前期課程 入学試験（二次募集）

英語

出題の意図

大学院入学後、専門分野の英語論文を読むための基本的な準備ができているかを見ることを目的としています。具体的には、

- 1) やや複雑な構文を正しく読み解き、情報を正しく理解できるか、
 - 2) 辞書を使って、文脈にあった意味選択ができるか、
 - 3) 1 文 1 文を訳し出すだけでなく、文章の要点を的確にとらえ、図と本文の内容を正しく関連づけることができるか、
- を見ます。

令和 8 年度 宮崎県立看護大学大学院看護学研究科 博士前期課程 入学試験（二次募集）

英語
解答例

(1) 2023 年、過去 1 年間に薬物使用障害の治療を必要とした 12 歳以上のアメリカ人は推定 5,420 万人であったが、過去 1 年間に薬物使用障害を抱えていた人のうち治療を受けたのはわずか 1,280 万人であった。

(2) 10 万人あたりの薬物過剰摂取による死亡率の格差が、人口グループ間で深刻化し拡大している。例えば、ハワイ先住民またはその他の太平洋諸島系住民では 39% 増加し（10 万人あたり 18.8 人から 26.2 人へ）、非ヒスパニック系黒人では約 3% 増加（10 万人あたり 47.5 人から 48.9 人）、アメリカ先住民およびアラスカ先住民（10 万人あたり 65.2 人から 65 人）、ヒスパニック系（22.7 人から 22.8 人）、アジア系（5.3 人から 5.1 人）では有意な変化はなく、非ヒスパニック系白人では約 8% 減少している（35.6 人から 33.1 人）。

(3) 1. C 2. B 3. A